

学年・実施時期

3 年

教科・科目

英語

単元

Lesson 20 Endangered Languages

発問する場面

消滅の危機に瀕している少数言語についての英文を読んだ後

思考を深める問い

「世界に多くの言語があるほうがいい」「世界に一つの言語しかないほうがいい」
それぞれの意見について、理由を考えてみよう。

ねらい・効果

多くの言語が消滅の危機に瀕しており、日本も危機に瀕する少数言語を有している。各自で2つの意見それぞれの理由を考えさせ、全体で共有することで、幅広い視野で物事を捉える力を養う。「言語が消滅すると何が失われるのか」「母語以外の言語を学ぶことで、どのような態度を身につけ、何ができるようになるのか」について考えさせるとともに、先人の知恵を知ることや新しい知識を習得することの意義についても理解を深める機会にする。

生徒の反応（いずれかに○をつけ、追加で説明が必要があれば記入）

思考がよく深まった（ ○ ） 思考が少し深まった（ ） 深まらなかった（ ）

（追加説明）

言語や文化について考える機会を持つとともに、外国語学習が多様性の理解だけでなく、学習者自身の課題解決能力向上にもつながるということに気づく生徒が出た。

添付資料等（図や写真、URLなど参考になるものがあれば添付）

LESSON 20 Endangered Languages

1. Ainu Language

・札幌	_____	サッポロベツ	乾いた大きな川
・小樽	_____	オタルナイ	砂が溶ける川
・知床	_____	シリエトク	出っ張った地面
・室蘭	_____	モルラン	小さい坂
・洞爺	_____	トヤ	湖・岸

1. _____ 2. _____ 3. _____
4. _____

2. Which is Better?

Some people think it's better to have many languages in the world, but other people think that having just one language would be the best idea. Write down reasons for each opinion. Which side is easier to write? Does the easy side match your opinion?

Many world languages

One world language

CLASS _____ NO. _____ NAME _____